



イペ (イペー) ／キバナイペ

落葉／中高木／木本植物／外来種



科名 ノウゼンカズラ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

春先、葉が展開する前に咲くので樹が黄色く染まる。白、桃色もあるが、黄花の品種が代表種。南米原産の落葉高木で、別名「コガネノウゼン」、「キバナノウゼン」とも呼ばれ、英名はゴールデン・トランペット・ツリー。材は耐久性に優れ、ウッドデッキ材に利用される。



葉



花



葉と花



実

Memo

ブラジル国旗の黄色はイペーの色ともいわれ、サッカーの代表ユニフォームにも採用されている。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■									
果 実										■			
紅 葉													
施 肥		■											
剪 定						■						■	

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壌	乾	○	○	湿
寒 さ	強		○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

寒さに弱いため、関東南部以西の日当りのよい南面で生育できる。独立させて植えると効果的。南半球のブラジルでは、乾期の終わる9月頃に咲く。国内では、沖縄の「イペー通り」がよく知られる。

剪 定

葉の展開前の枝先に花をつけるため、花後に枝抜き剪定にて樹形を整える。自然樹形がこんもりまとまるので、剪定は最小限にするとよい。

病虫害

病虫害は少ない。